

＜熊本地震＞ 在日米軍司令官・米駐日大使、熊本を訪問し、意見交換  
*USFJ Commander and U.S. Ambassador show support in Kumamoto*

May 2, 2016

Original text by Staff Sgt. Michael Smith  
374th Airlift Wing Public Affairs

在日米軍司令官兼第5空軍司令官ジョン・ドーラン中将とキャロライン・ケネディ米駐日大使は4月29日、熊本地震によって被災した現場を視察し、日米の連携について意見交換を行うため、熊本市を訪れた。

(写真1)熊本市に向かう自衛隊機C-1の機内で、話を交わす在日米軍司令官兼第5空軍司令官ドーラン中将(左)とケネディ米駐日大使(右)。



1

(写真2)4月14日マグニチュード6.5の地震に見舞われたばかりの熊本県で16日、マグニチュード7.3の地震が発生。死傷者、建物崩壊、土砂崩れなど、被害の規模が拡大した。

熊本市上空から撮影した土砂崩落現場。



2

(写真3)熊本市にて、陸上自衛隊関係者と災害救援活動における自衛隊と米軍の連携の利点について意見交換を行った在日米軍司令官兼第5空軍司令官ドーラン中将とケネディ米駐日大使。



3